



第12回使節団員と韓国・水原市青少年育成財団のホストファミリー・関係者との記念写真

【特集】

第13回 ゆふいん～アジア ふれあい交流子ども使節団 「日韓交流の旅」韓国・水原市派遣団員募集！ 応募締切：6月2日(月)

ゆふいん～アジアふれあい交流子ども使節団は、ゆふいんの子も達が海外へ足を運び、現地学生との交流や異文化にふれあう事業です。訪問地は韓国・水原市。1月に湯布院を訪れた水原市青少年育成財団の子もたちと、さらに交流を深めながら、貴重な体験やホームステイをしています。

初めての海外、初めての飛行機、学年・国の違うお友達、初めて食べる韓国料理…。あなたの知りたいことは何ですか？自分に必要なものはなんだろう？いつもと違う環境の中で、新たな自分を発見しましょう！ご応募、お待ちしております！

応募方法

参加資格

- 湯布院地域内在住の心身ともに健康な子ども
- 中学生（1年生～3年生）
- 高校生（高校生の定員は最大3名です）



応募方法

求む！高校生のリーダーシップ！

- 所定の応募用紙に必要事項を記入してください。応募用紙は、湯布院中学校から配布しております。高校生の方は財団事務局までご連絡いただくか、ホームページからダウンロードをして下さい。
- 自己PRとして今一番自信を持っていること、もしくは国際交流に参加したい理由などを書いてください。また、文章を書くより絵を描く方が好きな人！好きな絵を別紙、画用紙等に描いてご応募ください。
- 後日、選考委員による面接が行われます。（面接選考により、12名を決定します）

参加費用

個人負担額 15,000円

- ※パスポート申請費用等は個人負担となります。ご了承ください。（収入印紙代として、11,000円かかります）
- ※交通費・宿泊費・食事代など基本的な費用の約7割を財団が負担します。

<問い合わせ先・申し込み先>

公益財団法人 人材育成ゆふいん財団
〒879-5102 由布市湯布院町川上2863
（クアージュゆふいん健康温泉館内）
TEL：85-4748 FAX：85-4759
（応募はFAXも可）



旅行日程

- 8月7日(木) 韓国・水原市の文化に触れ学ぶ日**
・水原市青少年育成財団・水原文化センターなどを見学。
- 8月8日(金)・9日(土) 水原市 心の交流を体験する日**
・世界遺産水原華城など水原市の各所を見学。水原市青少年育成財団との交流プログラム。
- 8月10日(日) 韓国・水原市を楽しみ、振り返る日**
・地元の市場やスーパーなどでの買い物体験。

準備等の予定

- 6月2日(月) 応募締め切り
- 6月7日(土) 面接選考会
- 6月10日(火) 合否連絡
- 7月9日(水) 保護者説明会(予定)
- 7月中～8月上旬 勉強会を4回開催予定
- ※部活動や塾のスケジュールにも配慮した日程調整や個別対応を行います。子ども達の普段の生活を重視して準備を進めていきたいと思ひます。



第12回使節団リーダー旅行記より 「日韓交流の旅を通して」

磯部 星七さん
(当時 湯布院中学校三年)



この夏、私は初めての外国、韓国へ行き、三泊四日という長い期間を過ごしました。その準備のため、勉強会に取り組み、楽しい日韓交流会をするために努力しました。それでも、やっぱり外国なので日本とは全然違うところがたくさんあり、大変なことがばかりでした。

いよいよ当日。飛行機へ乗り、日本から韓国へ飛び立ちました。一日目は、お世話になるホームステイの家族の方々と対面、コミュニケーションを取ることにメインでした。みんな一人ひとりが湯布院について発表をしました。韓国の人たちから韓国の良い所を教えてもらったり、私たち日本の良い所を教えたりしました。

この日に初めて韓国料理を食べました。やはり日本の食文化と韓国の食文化とは全然違い、びっくりしました。韓国にもお寿司やおはぎなどの日本料理もたくさんありました。二日目は、昨日一緒に食事をしたホームステイの子ども達と一日中過ごしました。午前中は

エバーランドに行きました。エバーランドは東京ディズニーランドくらい人気で人が多く、楽しい時間を過ごすことができました。

午後はホームステイの家へ行きました。たくさん話すためにはコミュニケーションが必要で、しかし、話を通じなくて、なかなかうまくいきませんでした。この時にコミュニケーションは難しいなと実感しました。

三日目は韓国にある世界遺産など、世界的に有名な場所へ行きました。この日は、韓国の歴史や文化などを詳しく知ることができました。たくさん歩いて疲れましたが、歴史や文化を知ることができて一生懸命歩いて良かったと思いました。この日も夜はホームステイ。一緒に夜の水原へ出かけました。大きいデパートなど東京の銀座のようなところに行きました。いろいろな場所に行き、説明も分かりやすくしてくれました。

四日目では、お世話になったホームステイの家庭の方々に別れを告げ、韓国・ソウルのまちを歩きました。この日はたくさん買い物をして、お土産なども買うことができました。お昼に初めて本場のサムゲタンも食

べました。とてもおいしかったです。個人的にはこの日が一番楽しかったです。そして帰る時になりました。長いようで短い、あっという間の日韓交流の旅だったなと思ひました。

この日韓交流を通して国によって文化やマナーが違うということを学びました。そして、人とのコミュニケーション、ホームステイ先の方々と話すことの難しさが分かって良かったです。また、実際に韓国に行つて日本、湯布院に帰つてくるとやはり湯布院のほうが自然がたくさんあって空気がきれいでした。

だから、湯布院にはたくさん観光客が来るのだと思ひました。これからもこの自然が続くようになれば良いなと思ひし、続けるように努力していきたいと思ひます。



【事業計画】平成26年度の事業計画・目標が決定しました!

目標「ゆふいん財団の活動をアピールして、より多くの人を巻き込み、参加してもらう」

平成26年度の事業計画・目標が決定しました。人材育成ゆふいん財団は、「人」を育む環境を整えていくという役割を担っていきます。これまでのゆふいんのまちづくり、人づくりの経験と実績をふまえながら、2つの公益目的事業を実施していきます。

公益目的事業1：市民の0歳から100歳までの学びを奨励、援助する事業

(1) 国際交流事業

事業目標「韓国との相互交流を通して、国際的視野、外国文化に対する興味、理解をもった子どもを育成する」

- 相互交流の往路、復路を一体的に運営し、1年間を通した育成プログラムを構築する。
- 行政、学校、ホストファミリーと連携を図り、より良い受け入れ体制を模索する。
- 相互交流の今後のさらなる発展に向けて研究を重ねる。



(2) ふれあい学習事業

事業目標「学習の機会を充実させ、多くの参加者にその良さを知ってもらう」

- 由布市青少年健全育成市民会議や環境課、公民館活動との連携を図り、協力体制を強化して大分川河川環境学習会を充実させる。
- 新規の学習の機会も含め、自主財源を確保した事業運営を図る。



(3) 人材育成活性化のための調査・研究事業

事業目標「緊急雇用事業への重点化。学校給食器を生産のモデルとし、その質的意味を理解し、生產品の向上を目指す」

- モデルを展示し、観光サービス業の現場に活用されるように研究を深める。
- 木製学校給食器の販売・促進活動やそれらに関連した木育活動を行い、普及につなげる。

公益目的事業2：市民の実践活動の促進を援助する事業

(1) 市民実践活動への人的支援事業

事業目標「人的支援の成果を記録し、実績を積み上げていく」

- 支援活動を資料として取りまとめストックし、PRにつなげる。
- 人的支援の継続性と内容の発展性を考えていく。



(2) 市民実践活動への情報・ネットワーク支援事業

事業目標「情報・ネットワークの充実・強化を図っていく」

- 財団ニュース・ホームページの充実、実験的な試みの検討。
- 市民活動を見守りながら、きめ細やかな広報や活動アピールを行う。

(3) 市民実践活動への助成・顕彰事業

事業目標「親しみやすい事業制度、事業運営を心がけていく」

- 親しみやすい広報活動を行い、周知・普及に努める。
- 市民活動の現状把握と現状に即した助成顕彰制度の見直し。

市民実践活動への助成・顕彰事業を募集します！

1. 市民実践活動への助成事業・上限30万円を助成します！

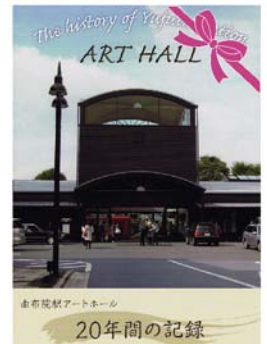
例えば・・・このような活動や取り組みに活用することができます。

- 子ども・大人・高齢者など人づくりのために行う活動
- 育成会・子ども会において記念の行事・お祭りを行いたい！
- 保護者向けの講演会の講師を呼びたい！
- 健康づくりイベントのゲストを呼び、チラシで参加者を集めたい！
- 自主的な勉強会や教室を開催したい！



第1・第2ゆふいん児童クラブの感謝祭で行われたワークショップの講師謝金や旅費、送料について助成しました。

- 音楽・芸術・スポーツなどの文化活動
- 記念講演の開催にあたって講師を呼びたい！
- これまでの活動を振り返る記録誌をつくりたい！
- これまで手掛けてきた作品をまとめたい！
- 文化公演の機会を誘致したい！

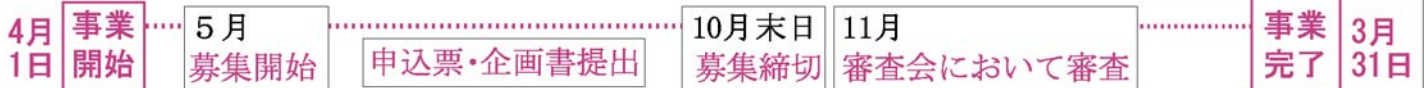


ゆふいんアートホールの「由布院駅アートホール20周年記念誌」の印刷製本費について助成をしました。

助成金交付の 上限額と用途

- ・年間の一団体あたり、総額：30万円を上限額とします。
- ・平成26年4月1日から平成27年3月31日までにを行う活動とします。
- ・採択された事業の領収書に対して、助成金を支払います。

手続き等の詳細に関しては、どうぞお気軽にご相談下さい。



2. 市民実践活動への顕彰事業

- ・人づくり部門、文化活動部門において、湯布院地域で大きな実績と功績を残した団体・個人を顕彰します。
- ・自薦、他薦を問わず、推薦者2名により推薦された団体・グループ・個人に対して、ゆふいん財団の理事会において議論します。

人材育成ゆふいん財団 掲示板

(1) 一般寄附金としてご寄付をいただきました。

- ・匿名を希望 100,000円
温かいご厚意ありがとうございました。公益目的事業1・2の推進、充実に有意義に活用させていただきます。
- ・立川忠雄さま(津江)より(香典返しとして) 100,000円
(公益目的事業1/子どもたちを育成する取り組みに対して100,000円)
温かいご厚意ありがとうございました。公益目的事業1の推進、充実に有意義に活用させていただきます。

公益目的事業1

市民の0歳から100歳までの学びを奨励、援助する事業

公益目的事業2

市民の実践活動の促進を援助する事業

編集後記

本号から財団ニュースをリニューアルし、フルカラーを導入しました。より明るく、記録写真などがはっきりと！人の微笑ましい表情が輝きます。新年度がはじまり、事業計画も決定しました。事業計画を見ながら、何かお気づきの点や相談したいことがあれば、遠慮なくご相談下さい。あなたの「夢」を応援します！（事務局・大澤直彦）

[人材育成ゆふいん財団事務局]

住所/湯布院町川上2863
TEL/85-4748 FAX/85-4759
E-mail : info@yufuin-zaidan.jp
H.P : http://www.yufuin-zaidan.jp

[発行日] 2014年5月5日
[発行] 公益財団法人人材育成ゆふいん財団
[発行人] 溝口薫平
[編集責任者] 霜野圭一
[編集] 人材育成ゆふいん財団企画委員会

みらいしんきんは人材育成ゆふいん財団の市民の実践活動への情報・ネットワーク事業を応援します



みらい信用金庫

URL <http://www.oitamirai.co.jp/>